

美麻の文化

昔の遊びを掘り起こせ！！

お年寄りに調査した
遊びの一覧！！ (抜粋)

《男子》
 仮面ライダーごっこ 三角ベース
 基地作り コマ回し 棒ベース
 パッチワーク ぱっち 輪投げ
 クギカシ まるてんか
 ちゃんばら わころばし
 ドジョウ取り

《女子》
 お手玉 まりつき 秘密基地作り
 おひゃっこ (ままごと)
 あやとり とびっこ 穴掘り
 メンコ くにとり ゴム跳び
 はねつき だんま 回りぶらんこ
 ドッジボール 島取りゲーム



お年寄りにインタビュー

50年前の子供たち

何に夢中になっていた？

「昔の遊びを知ろう！
 やってみよう！」を
 テーマに昔の遊びを調
 べた。調べようと思っ
 たきっかけは、50代以
 上の人たちは子どもの
 ころどのような遊びを
 していたのか知りたかつ

たから、その遊びを自
 分たちも実際にやって
 みたかったからだ。
 昔の遊びを調査するた
 めに、地元の福祉施設
 や支所でのインタビュー
 調査、地区の運動会で
 のアンケート調査を行っ



棒ベースで小枝を打つ保科貫太(14)

た。調査の結果、男性
 では21種類、女性では
 30種類の遊びを知るこ
 とができた。その中に
 はいろいろな遊びがあ
 り、僕たちの知っている
 遊びもあつたが、全
 く知らない遊びや、今
 と呼び方が違う遊びも
 あつた。

その中から「棒ベー
 ス」と「まるてんか」
 という興味をもつた2
 つの遊びを選び、遊び
 方やルールを調べ、実
 際に遊んでみた。どち
 らの遊びも、体をとて
 も動かすので難しい遊
 びだったが、楽しく遊
 ぶことができた。

昔は遊びの中で体を
 鍛えていたという話を
 聞いた。今の子どもは
 家の中で遊ぶことが多
 いと思う。家の中でゲ
 ームもいいけど、外で遊
 ぶことをもっと増やし
 た方がいいと思った。

棒ベース

棒ベースは、インタ
 ビューしてきた中で僕
 たちが一番興味を持ち
 やってみたいことになつ
 た昔の遊びである。
 棒ベースのルールなど
 は、美麻支所の宮沢さ
 んと青具在住の伊藤さ
 んにお聞きした。まず
 棒ベースをやるうえで
 必要なものは、50セン
 チくらいの長い棒と10
 センチくらいの短い棒
 の2本である。昔は、
 くわを使ったそうだ。
 使う木は、あまり枝が
 なくツルツルしていて、
 軽くて丈夫な木が理想
 だ。

＜ルール説明＞

1. 地面に穴を掘り、その中に短い棒をななめに置く。
2. 長い棒ですくうように短い棒を飛ばす。
3. その棒を守備の人がキャッチ！
4. キャッチされたらアウト！
5. キャッチされなかったら、穴に向かって短い棒を投げる。
6. 投げる際、長い棒を穴の上に置いておく。
7. 短い棒が穴に入るか長い棒に当たったらアウト。
8. アウトにならなかったら2回目。
9. 2回目は穴の上に短い棒を横にして置く。
10. 短い棒をすくうように飛ばす。
11. その棒を守備の人がキャッチ！
12. キャッチされたらアウト！
13. キャッチされなかったら穴に向かって短い棒を投げる。
14. 投げる際、長い棒を穴の上に置いておく。
15. アウトにならなかったら3回目。
16. 片手で短い棒と長い棒を持つ。
17. その棒を守備の人がキャッチ！
18. キャッチされたらアウト！
19. キャッチされなかったら穴に向かって短い棒を投げる。
20. その際、バッターは穴の上で長い棒を振るなどして守る。引いてもよい。
21. 投げた短い棒が穴から離れた距離を長い棒で測り、その分が得点になる。
22. アウトになるまでやり、アウトになつたら交代。これを繰り返す。

今回棒ベースをやってみて、最初はやり方がわからなくて全く違うことをやっていたが、教えてもらってやってみたら、すごくおもしろい遊びだった。家の中でのゲームばかりでなく、このような遊びをしてみてもいいと思った。



まるてんか



北沢真寛(14) まるてんかプレイ中@美麻中体育館

まるてんかは、美麻支所の丸山さんに教えていただいた。まるてんかとは、地面に円を描きその中に平たい石を投げ、石の入っている円をとばしながらケンパーで往復する何人かで順位を競うゲームだ。

＜ルールの説明＞

1. 平たい石を用意し、円を地面に10個書く。
2. 10個の円に番号を決める。
3. 1の円に石を投げる。
4. 石が円から出てしまったら次の人に交代する。
5. 石を入れた1の円をとばしてケンパーで飛ぶ。円から足が出たら、次の人に交代する。
6. 1往復してきたら片足で石をとる。
7. 石をとって帰ってくるのが出来たら成功。次の人に交代。
8. 次の人が1の円に石を投げ、石を入れた円をとばしてケンパーで飛ぶ。
9. 交代しながら10の円まで続ける。
10. 石をとるときのポーズは自由。
11. 1番早く10まで成功した人が勝ち。

まるてんかをやってみて、石を片足で立ったままとるのや穴に向かって投げるのは、とても難しかった。道具をあまり使わずたくさん的人数のできるのでも楽しいゲームだった。